

千歳運河賑わい創造分科会 資料

【資料1】

1. 合同分科会とみなとまちづくりWSの概要
2. 合同分科会及び第1回WSの結果の考察
3. 今後3年間程度で実施しやすいイベントについて（第2回WS報告①）
4. みなとまちづくりに関する情報発信について（第2回WS報告②）

【資料2】

1. 野積み場及び千歳運河周辺におけるイベント時の空間利用イメージ

【資料3】

1. 今後のスケジュール

2022年5月23日

1. 合同分科会とみなとまちづくりWSの概要

■合同分科会（千歳運河賑わい創造分科会）

開催日時：令和4年2月24日（木）10:00～13:00

開催場所：四日市商会議所1Fホール

参加者（敬称略）：

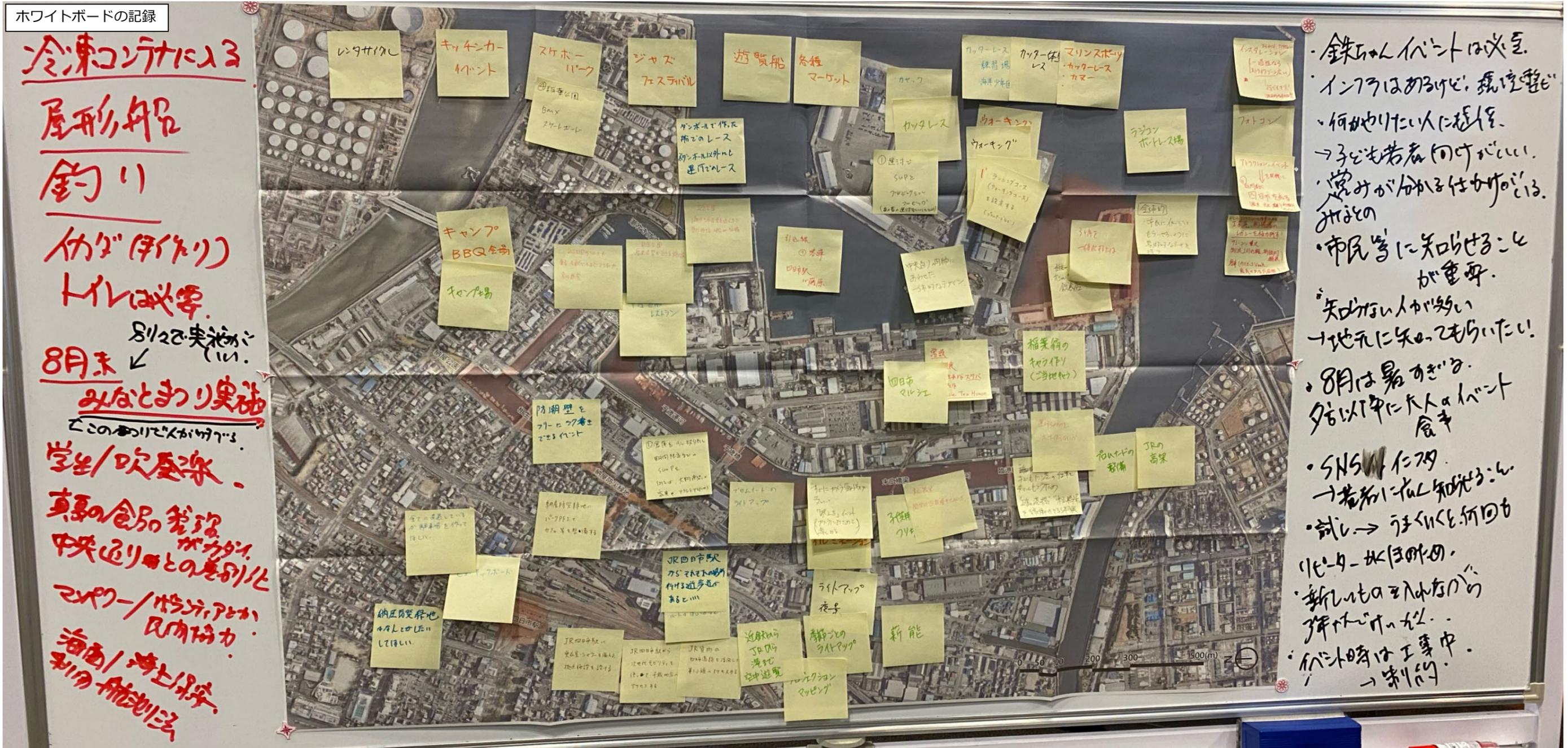
会長	四日市観光協会	副会長	佐野 貴信（青）
委員	近畿大学理工学部社会環境工学科	教授	岡田 昌彰（赤）
"	伊藤製油(株)	経理総務部 部長代理	谷本 伸世（桃色）
"	おもてなしネット四日市	代表	大家ゆかり（濃ピンク）
"	(株)シー・ティー・ワイ	営業本部ICTソリューション推進室 課長	山本龍太郎（紫）
"	(株)第一観光	営業リーダー	樋口 貴哉（青）
"	日本トランスシティ(株)	秘書室長	橋本 敦（水色）
"	四日市商会議所 女性部	副会長	佐々木薫子（緑）
"	四日市市	政策推進部 政策推進監	釜瀬 俊之（茶色）
"	四日市港管理組合	建設課長	鈴木 英之（黒）

※()内は下記写真内のペンの色

主な意見：

野積み場や水面でのイベントや将来的な空間活用について

- ・運河や海などの特性、かっこいいイメージを活かしたイベントがいい（スケボー、BMX）。
- ・鉄道ファンイベントは盛り上がると思う。
- ・具体的なアイデアとしては、マルシェ、キャンプ場、釣り堀、プロジェクションマッピング、薪能、水面スポーツ（SUP、カッターレース、ボートレース等）、港の仕事を知るイベント、カメラ映えるイベント等。
- ・イベント時期について、**水面利用イベントの場合は夏場がいい**（たとえば港まつりに合わせて行う）。夏開催の場合、**昼は子ども、大人は夕方以降**のイベントがいい。
- ・未来のために行うイベントなので**知ってもらうことが重要**。そのためには地元の方々への周知が必要。若者ターゲットのイベントであればSNSなどを使っているので勝手に発信されると思う。
- ・今年だけでなく来年からの**リピーター確保が重要**。
- ・将来的に、文化財、物揚げ、四日市港線、倉庫などは保存していきたい。
- ・**野積み場周辺もプロムナードとして整備したほうがいい**。



ホワイトボードの記録

冷凍コンテナにスノコ屋形舟
 釣り
 釣り(釣り) トイレは必要
 8月末
 みなとまちづくり実施
 学生/吹奏楽
 真夏の食品販売
 中央通りとの差別化
 マップ/地図/アオリ
 海面/海上散歩
 利用船泊法

鉄道のイベントは必要
 インフラは必要
 何かしたい人に促す
 子供も若者向けがいい
 常時が分かる仕組みがいい
 市民等に知らせる必要
 知らない人が多い
 地元の人に知らせたい
 8月は暑がる
 夕方以降に大人イベント
 SNSに
 若者に知らせる
 試してはみる
 新入りの入居者の
 イベントは工事中
 季節的

1. 合同分科会とみなとまちづくりWSの概要

■合同分科会（四日市地区周辺活性化分科会）

開催日時：令和4年2月24日（木）10:00～13:00

開催場所：四日市商工会議所1Fホール

参加者（敬称略）：

会長	四日市大学	教授	鶴田 利恵 (橙)
委員	(株)三十三総研	調査部長	別府 孝文 (赤)
"	日本貨物鉄道(株)東海支社	四日市駅長	牧原 信宏 (桃色)
"	日本トランスシティ(株)	経営企画部長	棚橋 昭徳 (濃ピンク)
"	四日市観光協会	事務局長	岡本登喜子 (紫)
"	四日市商工会議所	商工振興課長	水谷 貴宣 (青)
"	四日市港管理組合	振興課長	脊尾 恒基 (水色)
"	四日市市	観光交流課長	大橋 剛 (緑)

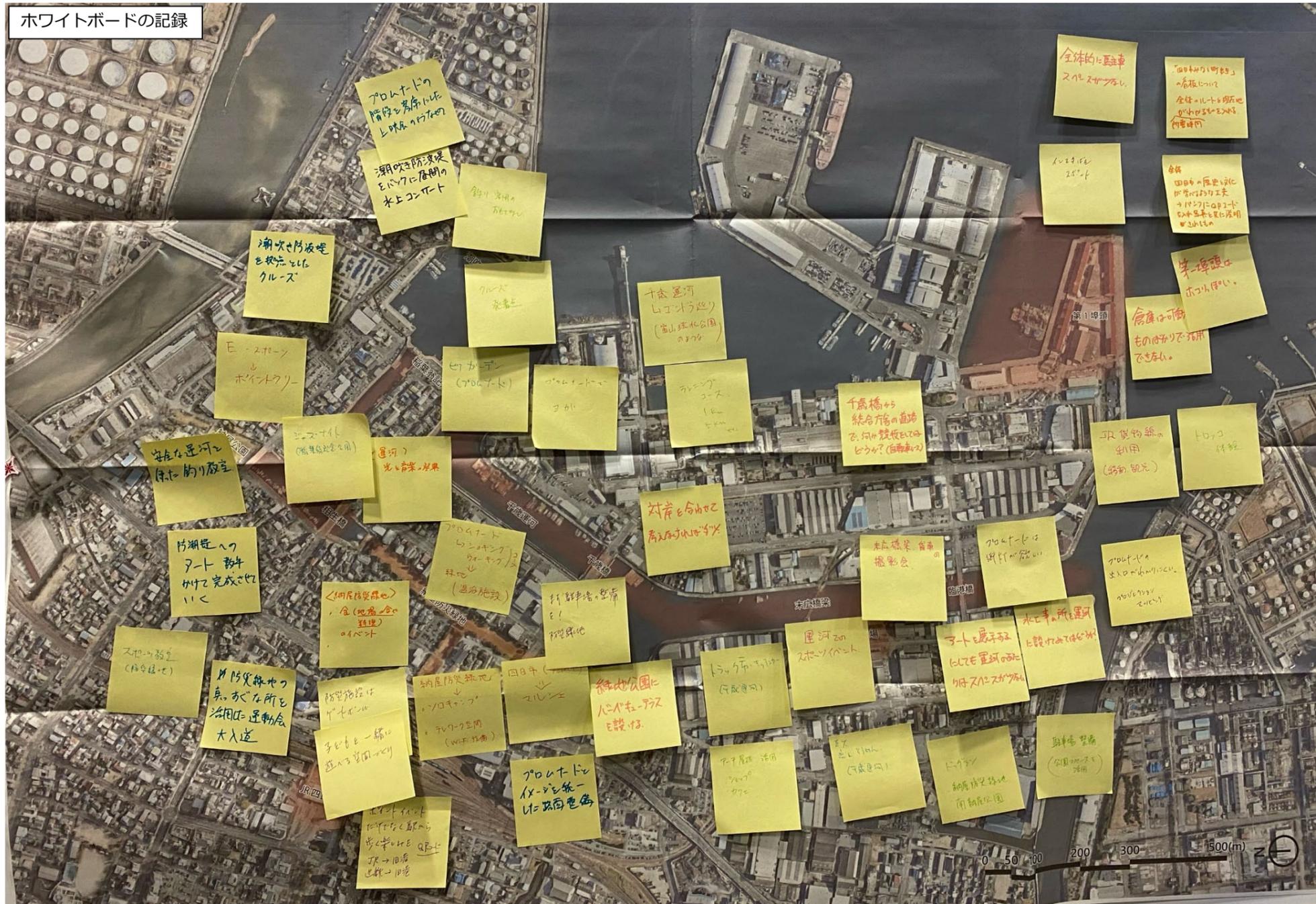
※()内は下記写真内のペンの色

主な意見：

駅からみなとへのアクセスルートとして望ましい整備内容について

- ・ **レンタサイクル、次世代モビリティの活用**、空中遊覧、電動キックボード等。
- ・ **JR貨物線を移動ツール**にする。（四日市港線は休日祝日含めて1日最低5本は走行中(7時～20時)。）
- ・ **みなとまちあるき看板の改善**（全体のルート・所在地・所要時間がわかるものへ）。パンフにQRコードを掲載して、現在いる場所の写真を見ながら散策でき、**歴史・文化を学べる情報が得られるような工夫**があるといい。
- ・ 安全じゃないと歩きたくない。みなとまちあるきルートに指定されている部分には**歩行者用信号**か、せめて**カラー舗装**などがあればいい。
- ・ エリア全体の回遊性向上に向けて、**拠点をつなぐようなイベント**があるといい。（QRコードによる歴史や文化を絡めた案内、 Gondola巡り、ランニングコース、サイクリングコース、Eスポーツのポイントラリー、ロードレース等）

ホワイトボードの記録



納屋防災緑地での利活用方法について

- ・ **食や料理などのイベント、マルシェ、カフェ、バーベキュー等。**
- ・ **細長い形状を活かした利活用**ができないか。（ソロキャンプ、テレワーク、運動会、スポーツ、ドッグラン等）
- ・ みなとまちめぐりの終点として、最後に温浴施設とまではいなくても汗を流せる施設があるといい。
- ・ 防災施設としての機能はないと思うので、**気軽に使いやすいように名前を変えたほうがいい。**

プロムナードの利用者にとって望ましい施設、利用方法について

- ・ **階段になっているところは十分な広さがあり、さまざまな使い方のポテンシャルがある。**
- ・ 光と音楽の祭典、上映会（ただし周辺民家の理解が必要）
- ・ ジョギング、ウォーキングコース
- ・ 壁面に絵画、アート
- ・ 釣り
- ・ ヨガレクチャー
- ・ **出入口がわかりにくいので街灯や看板などハード整備が必要。**
- ・ **歩きやすい舗装が必要。**

潮吹き防波堤及び稲葉翁記念公園周辺の活用方法について

- ・ 稲葉翁記念公園は**夜のイベントのイメージ**がある。（夜景クルーズ、ビアガーデン、ジャズナイト等）
- ・ 潮吹き防波堤レプリカを活用したい。

その他

- ・ イベント時期はみなとまつり（8月第1日曜日）と合わせると集客しやすいと思う。
- ・ ターゲットはイベントごとに考えて、やってみて集客できるかどうかを確認していくのがいいと思う。
- ・ 末広橋梁などの文化財をPRしたい。
- ・ 何かの聖地となれば集客力が勝手に上がる。イメージづくりが大切。（例えばロマンチックな運河等）
- ・ 社会貢献できるような仕組みがあればいい。
- ・ 駐車場が必要。たとえば緑地の一部を活用するなど。

1. 合同分科会とみなとまちづくりWSの概要

■第1回みなとまちづくりWS

開催日時：令和4年2月28日（月）10:00～13:00

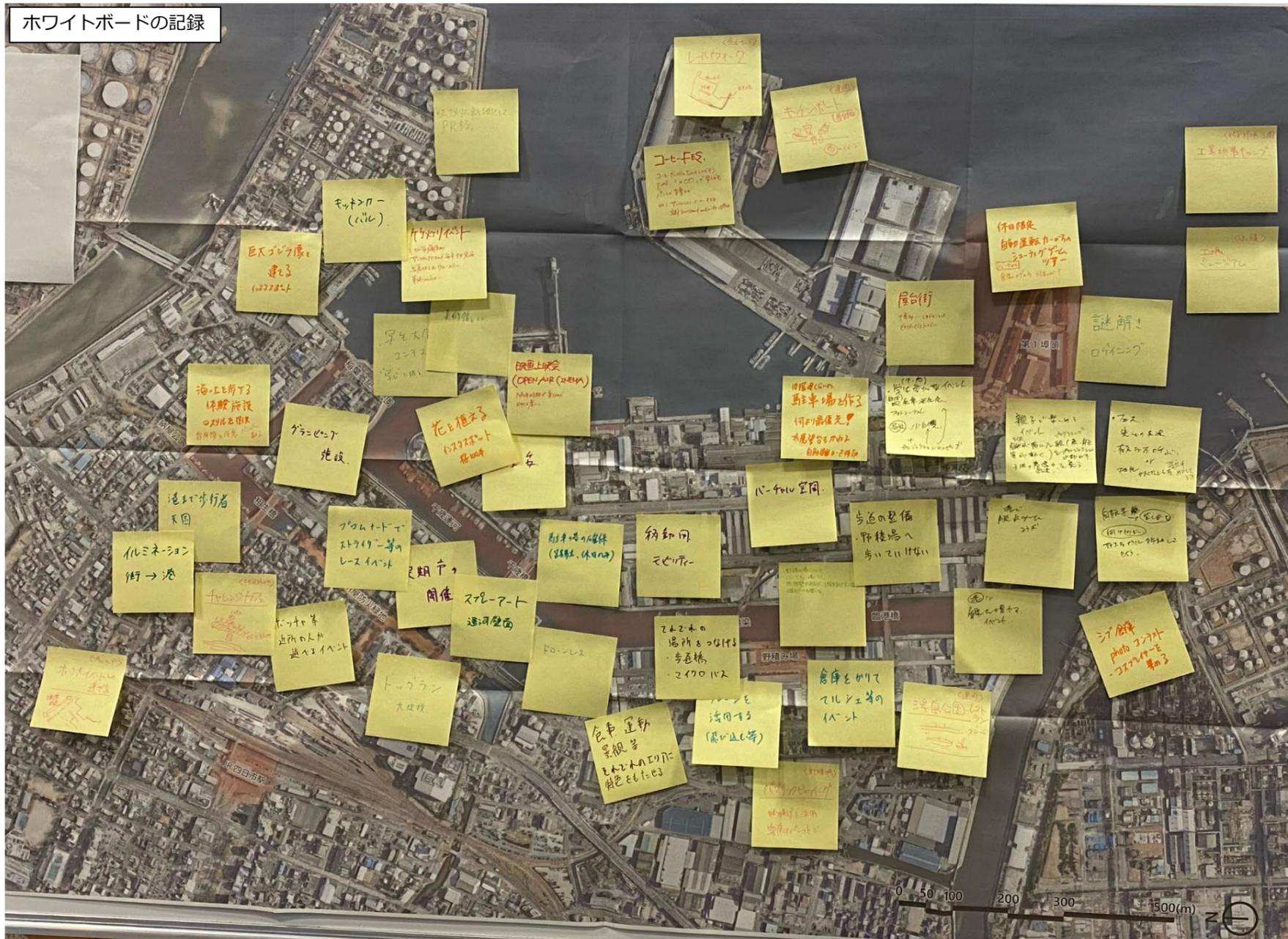
開催場所：四日市商工会議所1Fホール

参加者（敬称略）：

(株)Eプレゼンス (株)シー・ディー・ワイ 一般社団法人ソトノバ(合同会社ishau) NPO法人ローカルディレクション 四日市商工会議所青年部 四日市市 四日市港管理組合 四日市港湾事務所 // 四日市商工会議所	代表取締役社長 営業本部ICTソリューション推進室 共同代表理事 代表理事 副会長 政策推進課 企画課 工務課工務係 保全課保全係 商工振興課	川北 睦子(橙) 部谷 真夕(赤) 石田 裕也(桃色) 吉田 欽次郎(紫) 清水 良保(青) 片山 祐一(水色) 伊藤 英樹(緑) 三輪 峻平(茶色) 大西 凌雅(黄緑) 館 恭平(黒)
---	--	--

※()内は下記写真内のペンの色

プログラム：	10:00～10:25	全体説明
	10:25～11:50	現地調査
	11:50～12:00	WSのやり方について説明
	12:05～12:15	合同分科会で出たアイデアについて紹介
	12:05～12:15	個人ワーク【みなとエリアで実現できそうなイベントは何か考えてください】
	12:15～12:30	個人ワーク発表
	12:30～12:55	グループワーク【盛り上がるイベントはどんな内容か、実現の可能性があるイベントは何か、誰が参加するイベントか、開催時期や時間帯などについて、ご自身の経験を交えながら、グループでディスカッションしてください】
	12:55～13:00	まとめ、今後について



主な意見（場所ごとにアイデアを整理、特にWSで新しく出たものをハイライト）：

野積み場

- ・物揚げを保存してパブリックビューイングとして活用
- ・倉庫を利用したイベント
- ・水辺のバーベキュー場

運河水面

- ・台船を活用したイベント（浮島レストラン、ステージ等）
- ・ドローンレース、SUP、運河への飛び込みイベント、水上マーケット、水上を歩くアクティビティ(水門内側)等
- ・竹灯り

プロムナード

- ・歩く理由が必要(イルミネーション等)
- ・階段状の部分を観客席として活用（演奏会、のど自慢大会、上映会等）
- ・地名にちなんだ定期市、マルシェ
- ・スプレーアート
- ・子供が描いた絵が動くプロジェクションマッピング(学習にもなる)
- ・階段部分に花を植える(映えスポット)
- ・ストライドレース

アクセス・みなとまちあるき関連

- ・四日市港線乗車体験
- ・レールウォークイベント
- ・アートを点在させたみなとまちあるき
- ・諏訪新道から歩行者天国やイルミネーションでつなげる
- ・先進的モビリティによる移動体験(電動自転車、キックボード、無人バス等)
- ・回遊性を高める整備・仕組みが必要。(歩道橋整備、マイクロバス運行、レンタサイクルなど)

第1埠頭周辺

- ・雰囲気がある背景として使いやすい、ロケーションがいい
- ・具体的アイデアとして、ロゲイニング、謎解き、バーチャル鬼ごっこ、脱出ゲーム、シューティングゲーム、バーチャルを利用した歴史体験、フォトコンテスト、コスプレ撮影イベント、屋台街、工場地帯キャンプ、アート展示等
- ・将来的な空間活用として、工場ミュージアム、グランピング施設等

納屋防災緑地

- ・緑地の形状を活かしたイベント・使い方ができるといい(ドッグラン等)
- ・周辺民家をターゲットにした年配の人が遊べるイベント
- ・チャレンジカフェ

稲葉翁記念公園

- ・諏訪新道からのアクセスの終点として活用したい(キッチンカー等)
- ・水門の上を映えスポットにする
- ・台船や水門の使い方アイデアコンペ

その他

- ・緑を増やしたいので花を植えるイベント
- ・みなとエリア全体でどこで飲んでもいいカフェ(みなとまちあるきにもなる)
- ・スナメリ見学
- ・日陰がないので開催する時間帯が大切
- ・企画するのではなく場を提供するようなイベント(アイデアコンペなど)
- ・コア施設による集客(展望台や観覧車等)
- ・駐車場が必要、土日のみ駐車禁止を解除するなど運用面で工夫できればいい

1. 合同分科会とみなとまちづくりWSの概要

■第2回みなとまちづくりワークショップ

開催日時：令和4年4月18日（月）13:00～17:00

開催場所：四日市商会議所1Fホール

参加者（敬称略）：

(株)Eプレゼンス おもてなしネット四日市 (株)シー・ディー・ワイ 一般社団法人ソトノバ（合同会社ishau） NPO法人ローカルディレクション 四日市商会議所青年部 四日市市 四日市港管理組合 四日市港湾事務所 // 四日市商会議所	代表取締役社長 代表 営業本部ICTソリューション推進室 共同代表理事 代表理事 副会長 政策推進課 企画課 工事安全管理官 保全課保全係 商工振興課	川北 睦子（黒） 大家ゆかり（黄緑） 部谷 真夕（茶色） 石田 裕也（緑） 吉田欽次郎（水色） 清水 良保（青） 岡本 崇（水色） 伊藤 英樹（濃ピンク） 渡邊 典幸（桃色） 大西 凌雅（赤） 館 恭平（橙）
--	---	--

※()内は下記写真内のペンの色

第1部の考え方：

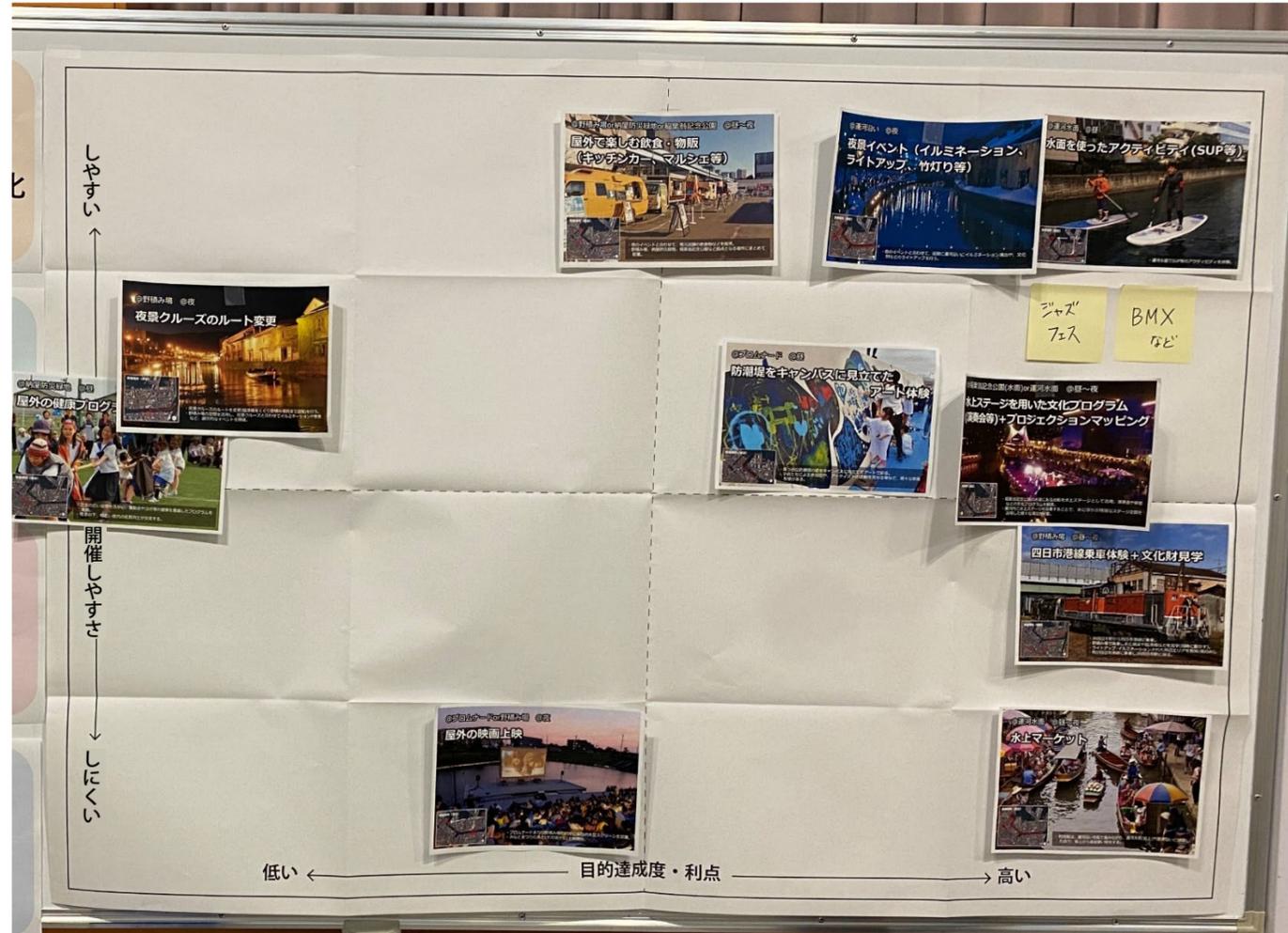
合同分科会及び第1回WSの結果の考察より、今後3年間程度で実施するイベントについて、「イベントの目的達成度・利点（イベントを実施することで目的をどれくらい達成できるか）」「開催しやすさ（準備にかかる時間・コスト・人材の確保など）」という2つの視点から整理する。

各アイデアについて、開催時に得られる利点や、実現する上での課題とその解決策について意見を出し合う。

みなとまちづくりにおけるイベントの目的と役割

- ・四日市みなとまちづくりのPR
- ・「よっかいち庭浦」の浸透
- ・みなとエリアに対するイメージの改変
- ・みなとエリア空間の活用方法の模索

第1部のホワイトボードの記録 ※主な意見や結果については本資料にて後述する。



プログラム：

13:00～13:15	全体説明
第1部：今後3年間程度で実施するイベントの内容について	
13:15～13:25	WSの進め方等について説明
13:25～14:05	グループワーク1【イベントアイデアの整理】
14:05～14:45	グループワーク2【課題と解決策について考える】
14:45～15:00	休憩
第2部：情報発信方法について	
15:00～15:10	WSの進め方等について説明
15:10～15:30	個人ワーク【発信する情報・ネタ及び発信するときの工夫・アイデアについて考える】
15:30～16:00	グループワーク【情報を発信するために必要なもの課題について考える】

第2部の考え方：

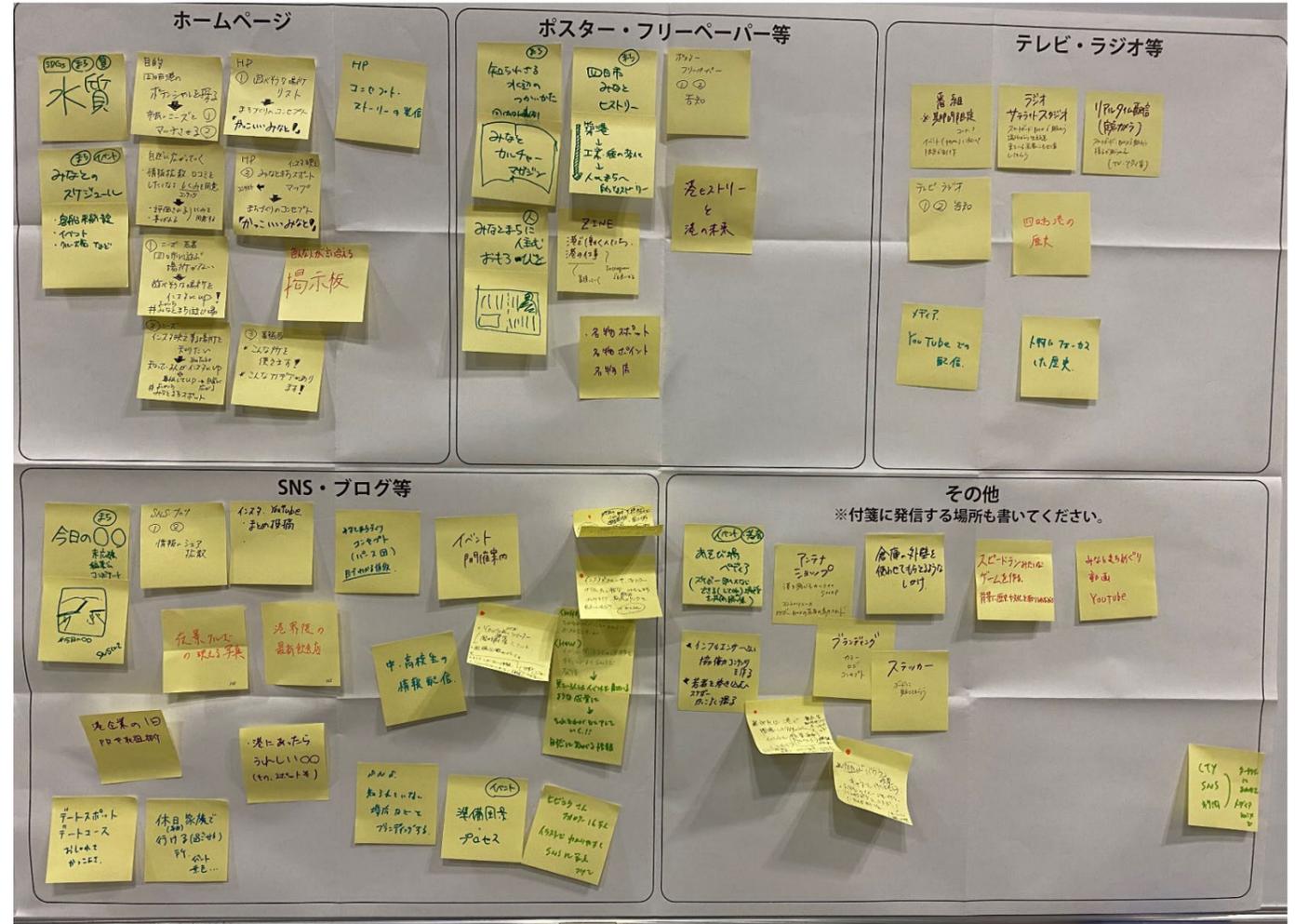
右記の目的を達成するため、外部に発信することが望ましいと思われる情報（「みなとまち」での活動や記録、みんなが知らない「みなとまち」の魅力など）は何か、どのように発信したら効果的か、アイデアを付箋に書く。

情報を発信するとしたら、どの媒体で発信したら効果的か、当てはまるところに付箋を貼る。

情報発信の目的

- ①「四日市みなとまちづくり」について興味を持ってもらうきっかけをつくる。
- ②「四日市みなとまちづくり」の取り組み内容をわかりやすく伝える。
- ③「みなとまち」「よっかいち庭浦」を身近に感じてもらう。

第2部のホワイトボードの記録 ※主な意見や結果については本資料にて後述する。



2. 合同分科会及び第1回WSの結果の考察

■カテゴリー別イベントアイデアのまとめ

みなとまちづくりの第1歩として今後3年間程度でイベントを実施する。各会議で出たイベントのアイデアをカテゴリー別に分類した。

スポーツ・アクティビティ

- ・スケートボード、BMX、キックボード
- ・屋外ヨガ
- ・ウォーキング、ランニング
- ・釣り、釣り教室
- ・サイクリング
- ・カッター、カヤック
- ・SUP
- ・Eスポーツ
- ・ゲートボール
- ・水上アスレチック
- ・ボンチャ
- ・物揚げを利用して水面に飛び込む
- ・スポーツ教室
- ・運動会（納屋防災緑地）

レース

- ・ボートレース
- ・ドローンレース
- ・ラジコンボートレース
- ・自転車レース
- ・ストライダーレース

文化・アート

- ・薪能
- ・防潮堤落書き
- ・防潮堤絵画アート
- ・インスタレーション、作品展示
- ・映画上映
- ・ジャズフェスティバル、演奏会
- ・水上ステージ
- ・スプレーアート
- ・フェス
- ・のど自慢大会

飲食・物販

- ・キッチンカー
- ・ビアガーデン
- ・巨大流しそうめん
- ・屋形船、船上ディナー
- ・BBQ
- ・マーケット、マルシェ
- ・チャレンジカフェ
- ・浮島レストラン
- ・水上マーケット
- ・屋台街
- ・デイキャンプ

夜景イベント

- ・イルミネーション
- ・ライトアップ
- ・プロジェクションマッピング
- ・竹灯り

四日市港線・文化財・学習

- ・四日市港線を使ったアクセス
- ・末広橋梁と臨港橋を同時に動かす
- ・屋外教室

カメラ・撮影・映え

- ・フォトコンテスト
- ・映えるスポットづくり
- ・四日市港線の撮影会
- ・巨大ゴジラ像
- ・花を植える
- ・撮影スポット（コスプレ等）

実施の際には別途企画とする。

ペット

- ・ドッグラン（納屋防災緑地）

下記の観点から、今年実施するイベントの候補からは除く。

- ・ハード整備が必要
- ・公園に対する利活用方法

宿泊

- ・キャンプ、ソロキャンプ
- ・グランピング

下記の観点から、今年実施するイベントの候補からは除く。

- ・安全面や運用管理上難しい

移動の楽しさ

- ・次世代モビリティ
- ・空中遊覧
- ・遊覧船、ゴンドラ巡り
- ・トロッコ
- ・歩行者天国

下記の観点から、今年実施するイベントの候補からは除く。

- ・ハード整備が必要

ソフト

- ・キャラ作り
- ・QRコードで歩く楽しみづくり
- ・アイデアコンペ

下記の観点から、今年実施するイベントの候補からは除く。

- ・企画に時間を要する
- ・ハード整備が必要
- ・募集のための十分な認知度が必要

その他

- ・テレワーク
- ・スナメリ見学
- ・愛を叫ぶ



今後3年程度に実施可能と思われるイベント



検討対象から除くイベント
（実施済、みなとの施設を十分に活用しない、対象地以外でできるものなどは除く）

2. 合同分科会及び第1回WSの結果の考察

■今後3年間程度で実施可能と思われるイベントアイデアの整理

各イベントについて項目ごとに整理。下記赤枠のイベントを今後3年間程度で実施するイベントとして事務局側で選定した。

【想定される参加人数とは】

- : 十名程度
- : 数十名程度
- : それ以上

【準備のしやすさとは】

- : 機材等の準備がしやすい
- △ : 多少の機材等が必要
- × : 大掛りな設備等が必要

	イベントアイデア	実施時期			時間		実施可能場所							評価（※今後の協議を踏まえて要調整）							
		夏 (みなとまつり)	秋	冬	昼	夜	野積み場 (陸上)	プロム ナード (陸上)	稲葉翁 公園 (陸上)	防災 緑地 (陸上)	千歳 運河 (水面)	稲葉翁 公園 (水面)	納屋 運河 (水面)	求心力/ 意外性	想定される 参加人数	参加の しやすさ	運営の 専門性	空間利用 の容易さ	準備の しやすさ	開催に かかる コスト	
スポーツ・アクティビティ系	陸上	スケートボード、BMX、キックボード	○	○	△	○	×	○	○	△	○	-	-	-	★	●	△	低い	○	△	¥¥
		ウォーキング・ランニング	○	○	△	○	×	×	○	×	○	-	-	-		●●	○	低い	広域利用	○	¥
		サイクリング	○	○	△	○	×	×	○	×	○	-	-	-		●●	○	低い	広域利用	○	¥
		自転車レース	○	○	△	○	×	○	○	×	○	-	-	-	★	●●	△	低い	広域利用	△	¥¥
		Eスポーツ	○	○	○	○	○	○	×	×	○	-	-	-	★	●	△	高い	○	×	¥¥¥
	運動会・ヨガ・ゲートボール・ボンチャ	○	○	△	○	×	○	○	×	○	-	-	-		●●	○	高い	○	△	¥¥	
	水上	SUP	○	△	×	○	×	-	-	-	-	○	○	○	★	●	△	高い	広域利用	△	¥¥
		カッター・カヤック	○	△	×	○	×	-	-	-	-	○	○	○		●~●●	○	高い	広域利用	△	¥¥
		ボートレース・ドローンレース	○	△	×	○	×	-	-	-	-	○	○	○		●●	△	高い	広域利用	×	¥¥
		釣り、釣り教室	○	○	○	○	×	-	-	-	-	○	○	○		●	○	低い	○	△	¥¥
水上アスレチック・飛び込み		○	△	×	○	×	-	-	-	-	○	○	○	★	●~●●	△	高い	○	×	¥¥¥	
文化・アート系	陸上	防潮堤落書き・防潮堤アート	○	○	○	○	×	-	○	○	-	-	-	★	●~●●	○	低い	○	○	¥¥	
		フェス・のど自慢大会	○	○	△	○	×	○	○	○	○	-	-	-	★	●●●	○	高い	○	×	¥¥
	水陸両方	インスタレーション・作品展示	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	★	●●	○	低い	○	○	¥
		映画上映	○	○	△	×	○	○	×	○	○	○	○	○	★	●●●	○	高い	○	×	¥¥¥
		演奏会・ジャズフェスティバル	○	○	△	○	×	○	○	×	○	○	○	○	★	●●●	○	高い	○	×	¥¥¥
薪能	○	○	△	×	○	○	○	×	○	○	○	○	★	●●	○	高い	○	×	¥¥¥		
飲食・物販系	陸上	キッチンカー・ビアガーデン・BBQ・屋台街	○	○	△	○	○	○	×	△	○	-	-	-		●●●	○	低い	○	×	¥¥
		マーケット・マルシェ	○	○	△	○	○	○	△	△	○	-	-	-		●●●	○	低い	○	×	¥¥
		チャレンジカフェ	○	○	△	○	○	○	×	△	○	-	-	-		●●	△	高い	○	×	¥¥
	水上	デイキャンプ	△	△	×	○	×	○	×	×	○	-	-	-	★	●	△	高い	○	△	¥¥
		巨大流しそうめん	○	×	×	○	×	○	○	×	×	-	-	-	★	●●	○	高い	○	×	¥¥¥
		屋形船・浮島レストラン	○	○	△	○	○	-	-	-	-	○	○	○	★	●●	○	高い	○	×	¥¥¥
水上マーケット	○	○	×	○	×	-	-	-	-	○	○	○	★	●●	○	高い	○	×	¥¥¥		
夜景イベント	陸上	イルミネーション	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○		●●●	○	高い	○	△	¥¥	
		ライトアップ	○	○	○	×	○	○	△	○	△	-	-	-		●●●	○	低い	○	△	¥¥
	水上	プロジェクションマッピング	○	○	○	×	○	○	△	○	○	○	○	★	●●●	○	高い	○	×	¥¥¥	
		竹灯り	○	○	○	×	○	-	-	-	-	○	○	○	★	●●●	○	高い	○	△	¥¥¥
四日市港線 文化財	陸上	四日市港線の乗車体験	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	★	●●	○	高い	広域利用	○	¥¥	
		末広橋梁と臨港橋を同時に動かす	○	○	○	○	×	○	-	-	-	-	-	-	★	●●	○	高い	広域利用	○	¥¥
その他	陸上	愛を叫ぶ	○	○	△	○	×	×	×	○	×	-	-	-	★	●●	○	低い	○	○	¥
		テレワーク	×	○	×	○	×	×	×	×	○	-	-	-	★	●~●●	△	高い	○	×	¥¥¥
	水上	スナメリ見学	○	○	○	○	×	-	-	-	-	×	○	×	★	●●	○	高い	○	×	¥¥

2. 合同分科会及び第1回WSの結果の考察

■今後3年間程度で実施するイベント（案）

実施場所や具体的な内容は想定とする。



2. 合同分科会及び第1回WSの結果の考察

■今後3年間程度で実施するイベント（案）

実施場所や具体的な内容は想定とする。



2. 合同分科会及び第1回WSの結果の考察

■今後3年間程度で実施するイベント（案）

実施場所や具体的な内容は想定とする。



4. みなとまちづくりに関する情報発信について（第2回WS報告②）

■考え方

- 右記の目的を達成するため、外部に発信することが望ましいと思われる情報（「みなとまち」での活動や記録、みんなが知らない「みなとまち」の魅力など）は何か、どのように発信したら効果的か、付箋に書く。
- 情報を発信するとしたら、どの媒体で発信したら効果的か、当てはまるところに付箋を貼る。

情報発信の目的

「四日市みなとまちづくり」について興味を持ってもらうきっかけをつくる。
 「四日市みなとまちづくり」の取り組み内容をわかりやすく伝える。
 「みなとまち」「よっかいち庭浦」を身近に感じてもらう。

■結果のまとめ

- 発信したほうが良い情報内容は、協議会での取り組みのほか、目的地となる場所の情報、リアルタイムのみなとの情報、知られざるみなとの情報、みなとの歴史・文化に関する情報といったものが主な意見であった。このことから、**四日市みなとのポテンシャルや、市民のニーズとマッチした情報を発信することが重要**と考えられる。
- また、それぞれの**情報を一か所に集約**したほうが良いという意見も多かった。そのためには、個人が**情報発信できる場所や仕組みを事務局が作る**必要がある。
- 加えて、発信するときに**見た目の工夫**があると、興味を持ってもらいやすく、わかりやすく伝えることができるという意見があった。

